

本宮市自主的財政健全化計画の 平成25年度実績を報告します

本宮市では、『本宮市自主的財政健全化計画』を策定し、市民の皆さんへのサービスの維持向上を図りながら、将来にわたって安定した財政運営ができるように取り組んでいます。

平成25年度の決算が確定したことから、『本宮市自主的財政健全化計画平成25年度実績』がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

●歳入

平成25年度の歳入総額は、計画額（※1）約106億5千万円に対し、約215億8千万円の実績額となり、計画額を約109億3千万円上回りました。

これは、東日本大震災や台風被害の災害復旧事業、除染などの放射能対策に要する事業費の財源として、震災復興特別交付税や国県支出金が増えたことが主な要因です。

※1 計画額は、『本宮市自主的財政健全化計画』第二次改訂版（平成22年12月策定）の計画額を指します。

●歳出

平成25年度の歳出総額は、計画額約106億5千万円に対し、約203億9千万円の実績額となり、計画額を約97億4千万円上回りました。

これは、東日本大震災や台風被害の災害復旧事業、除染などの放射能対策に要する事業費が増えたことが主な要因です。

【平成25年度歳入】

区 分	計画額	実績額
地方税 (市民税や固定資産税など)	39億4千万円	39億円
地方譲与税 (国税の一部を地方の財源として配分するもの)	2億円	1億8千万円
各種交付金 (地方消費税・交付金など)	3億8千万円	4億1千万円
地方交付税(市町村の状況により国から地方に分配される交付金)	26億2千万円	39億6千万円
分担金及び負担金	1億7千万円	1億4千万円
使用料及び手数料	1億5千万円	1億4千万円
国・県支出金	16億2千万円	87億3千万円
財産・寄附金・諸収入	1億7千万円	2億8千万円
繰入金	4億円	14億8千万円
繰越金(前年度からの繰越金)	0円	9億2千万円
地方債(※2) (市町村が行う長期の借入金)	10億1千万円	14億3千万円
歳入総額	106億5千万円	215億8千万円

※2 地方債には建設事業の財源として借入れするものや、本来地方交付税として国から交付される額の一部を市町村が代替えとして借入れする臨時財政対策債があります。臨時財政対策債の返済分は、後年度の地方交付税に上乗せされます。

【平成25年度歳出】

区 分	計画額	実績額
人件費 (職員の給与、議員報酬など)	21億9千万円	21億2千万円
物件費 (消費的性質の経費。需用費や旅費など)	15億3千万円	61億円
維持補修費 (道路や建物の修繕費など)	7千万円	2億7千万円
扶助費 (生活保護費や児童手当などの給付金)	13億2千万円	11億6千万円
補助費等 (補助金、報償費など)	19億5千万円	22億6千万円
公債費 (地方債の元利償還金など)	10億6千万円	10億1千万円
積立金 (財政調整基金などの貯金)	6千万円	10億4千万円
投資及び出資金・貸付金	9千万円	9千万円
繰出金 (特別会計への支出金など)	17億3千万円	20億1千万円
投資的経費(道路、橋、公園など社会資本の整備に要する経費)	6億7千万円	43億3千万円
歳出総額	106億5千万円	203億9千万円

【形式収支(歳入と歳出の差額)】

区 分	計画額	実績額
歳 入	106億5千万円	215億8千万円
歳 出	106億5千万円	203億9千万円
形式収支	0千万円	11億9千万円

● 財政健全化指標の状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、財政の健全度を判断する指標を定めています。本宮市ではいずれの指標も「財政再生団体」や「早期健全団体」の基準を超えては

いません。健全化計画では、判断指標のうち「実質公債費比率（※3）」について計画値を定めており、平成25年度の決算より算出される比率は、14.0%となり、ほぼ計画通りの値になりました。

この値は、適正化計画基準（18%）以内であり、本宮市の実質公債費比率は適正圏内となっています。今後も健全財政への取組みを継続します。

※3 実質公債費比率・・・毎年度の経常的な収入に対する借入金返済金の割合。

● 債務（借金）残高の状況

平成25年度末の市の債務残高の合計は、約278億2千万円となりほぼ計画どおりとなっています。なお、残高のうち、臨時財政対策債（※2参照）の残高は、約60億5千万円となっています。

● 基金（貯金）残高の状況

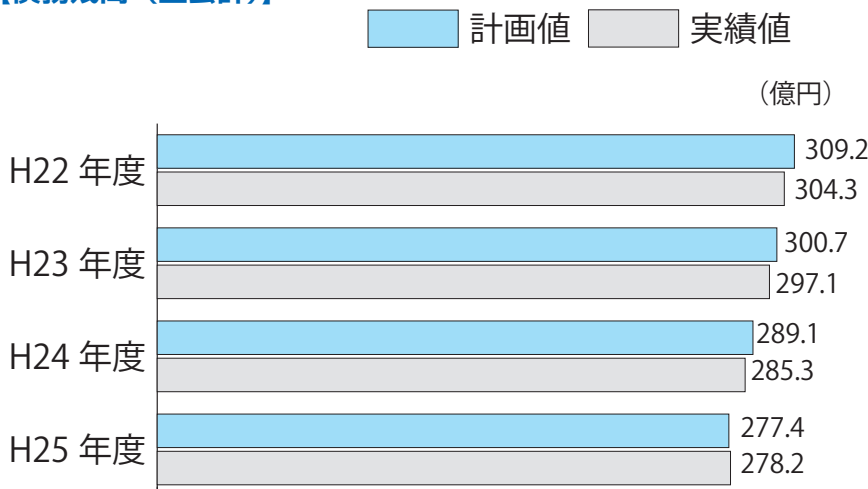
平成25年度末の市の基金（貯金）残高は、計画額約13億円に対し、実績額は約32億7千万円でした。

残高のうち、財政調整基金（※4）の残高は、約17億7千万円となっており、その後年度の

事業に備えるための震災・原子力災害復興基金や学校等施設の耐震化等に備える準備基金、地域福祉の向上を目的とした基金などが積み立てられています。

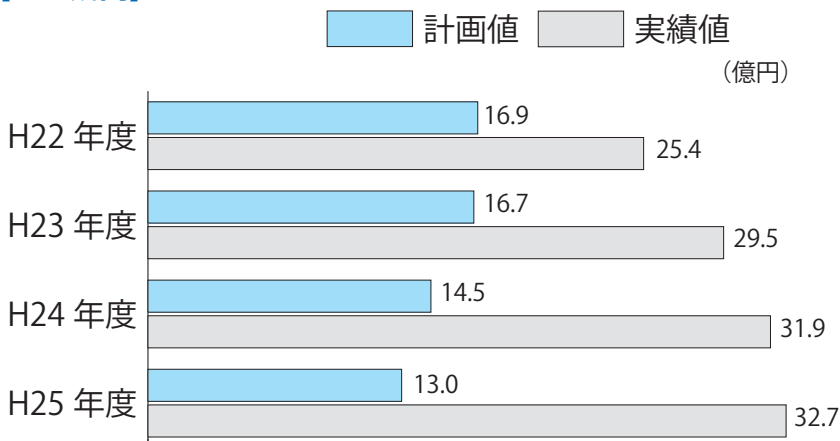
※4 財政調整基金・・・年度間の財源の不均衡を調整するための基金。

【債務残高（全会計）】



※地方債（市債）と債務負担行為の合計額。地方債は元金、債務負担行為は元利金となっています。

【基金残高】



「本宮市自主的財政健全化計画 平成25年度実績」の詳細内容は、本宮市のホームページ上で公開しています。

◆問い合わせ先 政策推進課 政策推進係
☎24-5321